

<写真 1>原設計はアイボリー色の壁面をベースとしたナチュラルティストな内装デザインのダイニングルーム。ダイニングチェアの張り地に用いた植物柄がアクセントとなっているシンプルな空間を、パステルイエローの壁色をベースとした幸福感のある空間にリフォーム。ダイニングチェアの張り地もパステルカラーの柄に変更して空間に統一感をもたらしています。奥のリビングへ向かう開口の両サイドにあるニッチ（飾り棚）の背面は、ベースの壁色より濃くすることで、そこに飾る絵や写真、花などに視線が集まりやすくなり、良い氣を集めることができます。

<写真 2>パステルピンクの壁色が可愛らしい原設計の寝室。経年変化とは別に、その部屋で過ごす子供の成長や、生活環境の変化に合わせてリフォームをするのはとても大切です。ラベンダー色は安眠に効果的と考えられており、寝室に適した色彩です。また、壁紙とカーテンを同系色で選定したり、写真の左奥にあるような曲線壁を設けることで、色彩にグラデーションをつけることができ、室内の氣がスムーズに流れようになります。

<写真 3>ベージュの濃淡で構成された原設計の明るい和室。リフォーム案ではベースの壁紙と天井を暗めの色にすることで、落ち着きを感じさせ集中力を高めてくれるような空間デザインとしています。各家庭によって和室の使い方は様々ですので、どのように使いたいかを考慮し、その目的に適した空間デザインを施すことが重要となります。



<1>ダイニング・原設計



<2>寝室・原設計



<2>寝室・リフォーム



<3>和室・原設計



<3>和室・リフォーム

# Feng-Shui Gallery

special edition vol.97

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

## 『リフォームを想定した色彩計画 vol.2』

～壁紙や家具・小物がもたらす空間の変化～



風水住宅では、経年変化に伴う壁や天井の補修

カーテンや家具の買い替え時にも、色彩のご提案を行っております。

長年生活した空間の色彩に変化をつけること

心身に大きな影響を与えることが可能です。